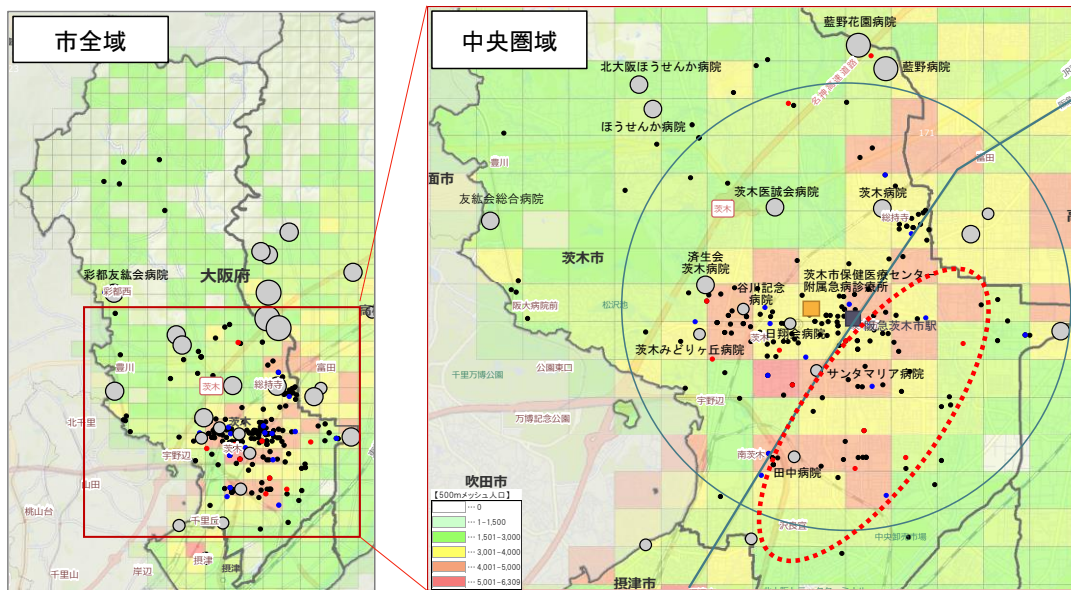


病院誘致候補地について

1 市内の病院・診療所分布状況

市内の病院・診療所の分布状況では、診療所は人口の多い中央圏域以南に集中していますが、入院診療機能を有する病院施設は阪急京都線西側に偏在しており、東側は1病院のみと手薄な状況です。

今後、入院を必要とする患者が、本市中央圏域を中心に増加すること、現状の病院施設の偏在状況を考慮すると、中央圏域以南、特に阪急京都線東側地域に入院機能を持った病院の必要性は高いといえます。



出典：「保険医療機関の指定一覧」（令和3（2021）年9月1日現在）（近畿厚生局）

2 病院誘致候補地の抽出と絞り込み

用地取得の可能性から、中央圏域以南の本市市有地の中で病院を整備するために十分な面積（5,000㎡以上※）を確保でき、早期に建設工事に取り掛かることが可能な候補地の絞り込みを行いました。

※病院整備に必要な敷地面積については、1床当り80㎡、病床数250床（容積率400%）で試算をしています。

中央圏域以南で、5,000㎡以上の面積をもつ候補地は30か所（中央圏域13か所、南圏域17か所）ありましたが、双葉町駐車場以外はいずれも公共施設として利用されているか、公園等として利用されており、候補地として適さないと考えます。

表：候補地一覧

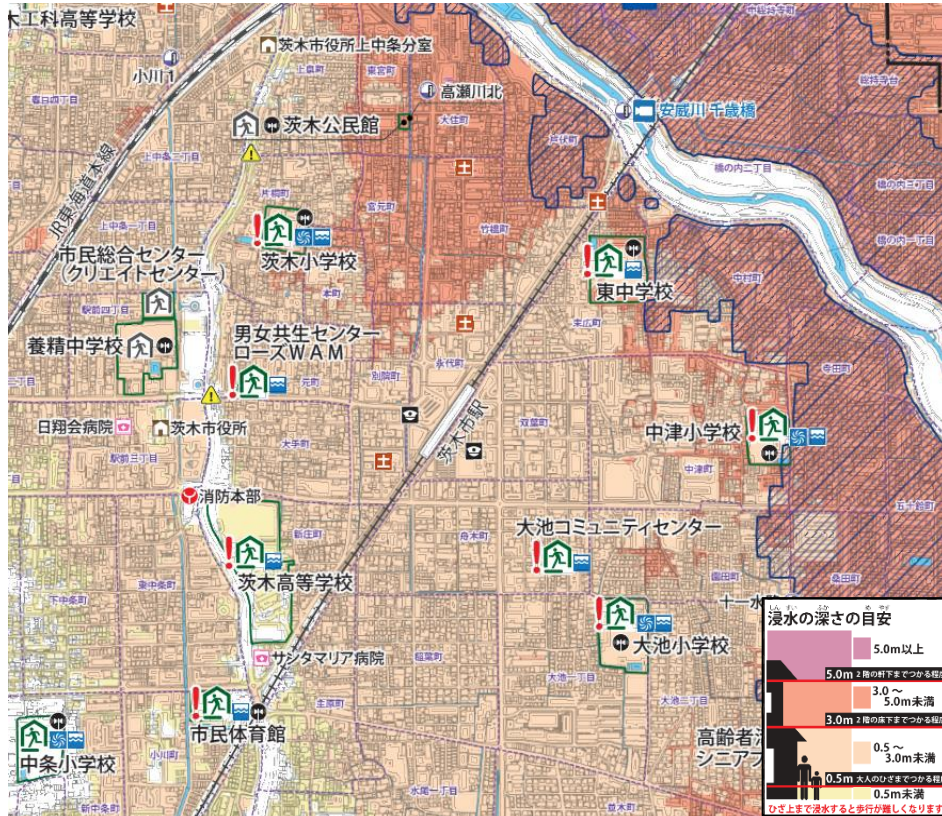
圏域	名称	面積 (㎡)	圏域	名称	面積 (㎡)
中央	養精中学校	18,003	南	元茨木川緑地	140,974
	中央公園	17,314		環境衛生センター	65,930
	大池小学校	16,022		若園公園	23,313
	岩倉公園	15,000		葦原小学校	22,473
	立命館大学市民開放施設	15,000		平田中学校	21,071
	中条小学校	14,292		天王中学校	20,813
	茨木小学校	11,519		天王小学校	20,155
	中津小学校	10,627		水尾小学校	19,718
	若園運動広場	8,042		島3号公園	19,674
	桑田公園	7,913		東奈良小学校	19,008
	斎場	6,074		南中学校	18,611
	双葉町駐輪場・駐車場	5,776		水尾公園	16,060
	本庁舎	5,284		玉島小学校	15,779
				玉櫛小学校	14,268
		横江区画整理公園	10,866		
		島ふれあい公園	10,043		
		南茨木緑地	9,724		

出典：茨木市固定資産台帳・土地（令和元年度）を基に作成

【整備用地の概要】

所在地・地名地番	大阪府茨木市双葉町487-1 大阪府茨木市双葉町487-8 (現市営駐輪場・駐車場)
敷地面積	約5,776㎡（敷地設定未確定） ※道路計画により変更の可能性あり
用途地域等	防火地域、商業地域
建蔽率	80%
容積率	400%
高さ制限	第7種高度地区（31m以下）
最大可能延床面積	23,104㎡
前面道路幅員	市道双葉町主原線8.5m（一方通行） 市道双葉町7号線5.50～5.58m 市道双葉町9号線4.0～5.0m（一方通行）

(3) 安威川等洪水・土砂災害ハザードマップ（想定最大規模 1/1,000年程度）



出典：茨木市水害・土砂災害ハザードマップ（令和3（2021）年度）

(4) 建設候補地の災害リスク

建設候補地は、市ハザードマップによると、安威川等の氾濫時に想定最大規模1/1,000年程度の確率で0.5～3.0mの浸水地域となっています。

（※最大規模の降雨は24時間雨量が776mm想定）

また、計画規模1/100年程度の降雨でも0.5～3.0mの浸水地域となっています。

（※茨木川流末地点上流域の24時間雨量は247mm想定）

(5) 浸水リスクへの対策

基本整備構想（案）にあるとおり、誘致病院は災害時も一定の機能維持が求められます。そのため、想定される浸水リスクへの建築的対策の検討が必要となります。

参考：対策例

- ・ 1階が水没しても、最低限の建物機能が維持できるようにするため、診療上の重要機能や建物の心臓部である機械室等は2階以上に配置し、浸水に強い建物とする。
- ・ エレベーター（以下「E V」という。）はピットが浸水すると動かなくなるため、1階から2階のE Vとは別に2階以上の別のE Vを設ける等、1階が浸水してもE Vが使えるよう工夫する。
- ・ 建設候補地は、高さ制限31mの第7種高度地区であるため、浸水リスク対策として高度地区の特例許可による高さ制限の緩和を申請する。